

研究概要の公開（本研究はオプトアウト方式ではありません）

当薬局では、以下の研究を実施しています（倫理審査番号：日本地域薬局薬学会 第 202601 号）。本研究は対象となる患者さんがすでに死亡されているため、研究利用に関する同意はご家族（代諾者）から書面で取得します。オプトアウト方式は用いません。

【研究名】

外来がん治療から Best Supportive Care（BSC）移行後の在宅医療まで同一薬局が継続的に関与した症例の後方視的ケースシリーズ研究

【研究目的】

外来期・BSC 期・在宅期を通じて薬局薬剤師が行った支援内容を記録から整理し、薬剤師の継続的介入が患者さんの療養にどのように寄与したかを明らかにする。

【研究方法】

薬局記録・訪問記録等を後方視的に確認し、症状変化、薬物療法の調整、多職種連携、意思決定支援の経過などを記述的に分析する。個人が特定される情報はすべて削除し、匿名化して扱う。

【研究期間】

倫理承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日

【研究体制】

研究責任者：柴田賢三（薬剤師） 研究機関の長（研究統括者）：築瀬崇（代表取締役）

【問い合わせ先】

センター調剤薬局豊田厚生病院前店

〒470-0343 豊田市浄水町 1-13-1

電話：0565-46-7331

研究責任者：柴田賢三